

科目名	作業療法評価学演習 I (身体・老年期障害)	担当教員	久保勝幸※ ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	---------------------------	------	---------------------------

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
作業療法学専攻	専門科目	選択	2年次	前期	1単位	演習

科目概要	作業療法の介入における評価過程は、介入の第一歩であり、治療・指導・援助の介入方法を思考するために欠くことのできないものである。そこで本科目では、作業療法評価学で学習した内容をふまえて、人間の身体運動の基本となる関節運動、筋力を評価する手段である関節可動域測定、筋力検査（上肢、下肢、手指）の演習を行い、測定方法を理解する。またその際の特徴的な動作（代償方法）についても観察、考察できるようになることが目標である。また、観察したことから障害の原因を分析し、問題解決能力を養う。
学習目標	① 関節可動域測定の手順に従い、測定を実施できる。 ② 筋力検査の手順に従い、検査を実施できる。 ③ 関節可動域制限と筋力低下に対する基本的な治療原理を理解し、基本的技術を習得する。

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	関節可動域測定(1)	上肢の関節可動域測定の演習(1)	肩甲帯・肩関節・肘関節・前腕の関節可動域測定が実施できる。	久保
2	関節可動域測定(2)	上肢の関節可動域測定の演習(2) 手指の関節可動域測定の演習	手関節・手指の関節可動域測定が実施できる。	久保
3	関節可動域測定(3)	下肢の関節可動域測定の演習	股関節・膝関節・足関節・足部の関節可動域測定が実施できる。	久保
4	関節可動域測定(4)	頸部・胸腰部の関節可動域測定の演習	頸部・胸腰部の関節可動域測定が実施できる。	久保
5	関節可動域制限の治療(1)	関節可動域制限の分類・原因・治療原理	関節可動域制限の分類、成因、治療原理を理解する。	久保
6	関節可動域制限の治療(2)	関節可動域訓練実技	関節可動域訓練を実践できる。	久保
7	筋力検査(1)	握力・ピンチ力検査の演習	握力・ピンチ力検査が実施できる。	久保
8	筋力検査(2)	上肢の徒手筋力検査(1)	肩関節の徒手筋力検査が実施できる。	久保
9	筋力検査(3)	上肢の徒手筋力検査(2)	肩甲帯・肘関節・前腕・手関節の徒手筋力検査が実施できる。	久保
10	筋力検査(4)	手指の徒手筋力検査	手指の徒手筋力検査が実施できる。	久保
11	筋力検査(5)	下肢の徒手筋力検査(1)	股関節の徒手筋力検査が実施できる。	久保
12	筋力検査(6)	下肢の徒手筋力検査(2)	膝関節・足関節の徒手筋力検査が実施できる。	久保
13	筋力検査(7)	頸部・体幹の徒手筋力検査	頸部・体幹の徒手筋力検査が実施できる。	久保
14	筋力低下の治療(1)	筋力低下の分類・原因・治療原理	筋力低下の分類・原因・治療原理を理解する。	久保
15	筋力低下の治療(2)	筋力維持・回復訓練実技	筋力維持・回復訓練を実践できる。	久保

評価方法	筆記試験（40%）・実技試験（60%）
教科図書	隈元庸夫・編『臨床 ROM 測定からエクササイズまで』ヒューマン・プレス、2017年 Helen J.Hislop、他・著、津山直一、他・訳『新・徒手筋力検査法第9版』協同医書出版社、2014年 尾上尚志 他編：病気が見える vol.7 第2版、メディックメディア
参考図書	福田修・監『PT/OTのための測定評価 DVD Series3 MMT- 頭部・頸部・上肢第2版』三輪書店、2016年 福田修・監『PT/OTのための測定評価 DVD Series4 MMT- 体幹・下肢第2版』三輪書店、2016年
学習の準備	骨の名称、筋の起始・停止・支配神経を復習しておくこと。 作業療法評価学（身体・老年期障害）を復習しておくこと。
オフィスアワー	在室時はいつでも可能
担当教員欄に※印を附した教員の 実務経験	久保勝幸は、民間病院で身体・老年期障害における関節可動域測定や筋力検査の作業療法の実務経験を有しており、本講義においてその経験を活かしてより実践的な指導をすることができる。